

国交労組

より多くのなかまを職場で迎えよう

2019年7月5日号
第173号
毎月2回5日・20日発行

東京都千代田区霞ヶ関2の1の3 国土交通労働組合
電話(03)3580-4244 FAX(03)3593-0359
URL: http://kokkoroso.or.jp
発行者: 安藤 高弘
1部20円(組合員の購読料は組合費に含む)

2019年7月5日 国交労組 第173号(通巻1329号) 昭和37年12月3日 第三種郵便物認可

この一票でくらしを変え、未来を変える

参議院選挙で自分の意志を伝える

7月4日公示、7月21日投票で2019年参議院議員選挙が行われます。今回の選挙の争点が私たち労働組合の要求とどうなるのか、また、行政にたずさわるとしてどう見るべきかをしっかりと考え、国民の一人として大切な権利を行使するために選挙に行きましょう。

仕事や生活は政治と無関係ではない
「選挙に行きましよう」といっても、「興味がない」「誰に投票しても一緒」「投票しに行くのが面倒」と思っています。か。また、「なぜ労働組合が機関紙で選挙の話をするのか」「公務員が政治の話なんて」という方もいるのではないのでしょうか。私たちが目を見ても、無関心でいたとしても、

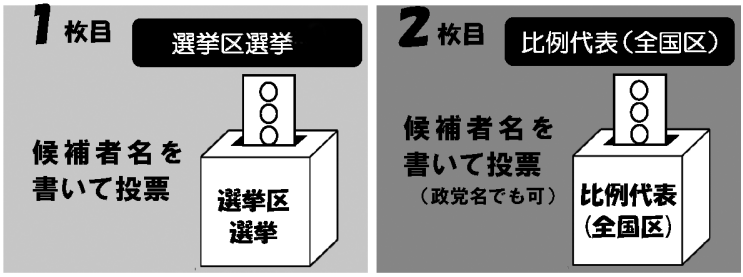
政治は私たちの仕事やくらしに深くかかわってくることを理解しよう。一人の国民としてどう動きたいかを真剣に考えて、自らが望む要求の実現にむけた一票を投じましょう。

大きな争点となる憲法改正

安倍政権は改憲することで緊急事態への対応や参議院の合区解消、教育の充実などをあげていますが、一番には9条に「自衛隊」を明記し、9条2項の武力の不保持を無効化させること。自衛隊憲法改正草案には、「国防軍」という記載があり、自衛隊を国防軍にし、

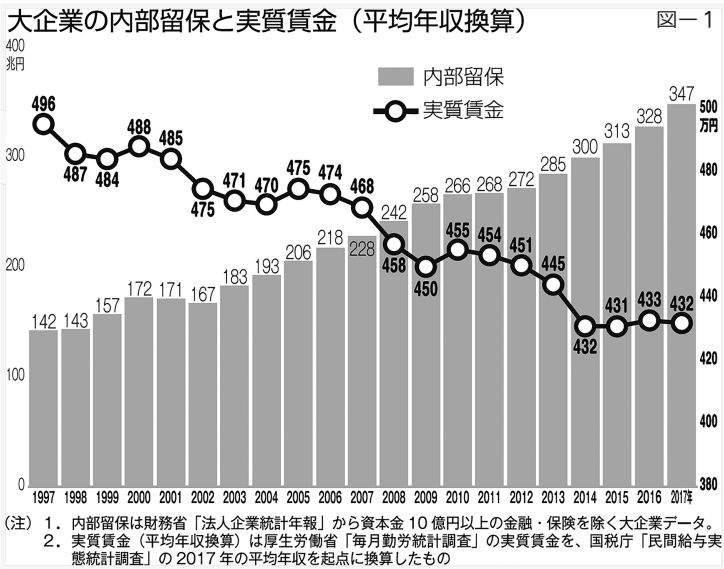
参議院選挙投票方法

参議院選挙は全国にお住いのすべての18歳以上の方が、候補者名を書いて投票できる選挙です。

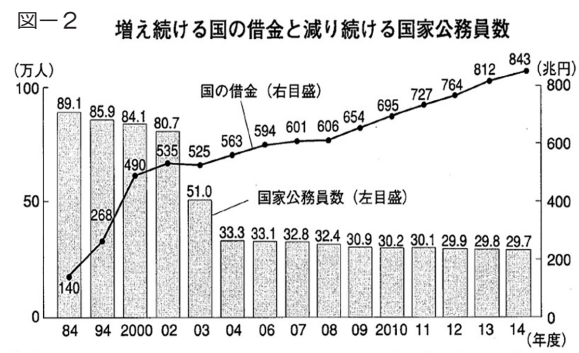


期日前投票も活用しよう 選挙投票日に投票へ行けない方は、公示の前日時点で、いまお住まいのところに3ヶ月以上住民票があれば、お住まいの市町村で投票ができます。
期間: 公示翌日から選挙期日の前日まで 場所: 市町村役場や出張所
※詳しくはお住まいの市町村選管にお問い合わせ下さい。

いまの私たちのくらしは、現行憲法のもと基本的人権が尊重される社会をめざし、各種法の制定や生活基盤が築かれたため、戦後70年以上ものあいだ平和な生活を送ることができました。しかし、安倍首相は各党の改憲の姿勢をこの参議院議員選挙で問うとする考えを示しています。



(注) 1. 内部留保は財務省「法人企業統計年報」から資本金10億円以上の金融・保険を除く大企業データ。2. 実質賃金(平均年収換算)は厚生労働省「毎月勤労統計調査」の実質賃金を、国税庁「民間給与実態統計調査」の2017年の平均年収を起点に換算したもの



(注) 1. 2001年度の定員は、国立試験研究機関などの独立行政法人化による減。2. 2003年度の定員は、郵政事業の郵政公社化と印刷・造幣の独立行政法人化による減。3. 2004年度の定員は、国立大学の法人化と国立病院・療養所の独立行政法人化による減。4. グラフにあるように一般職国家公務員は減らされ続けているが、特別職国家公務員である自衛隊員の定員数は2014年3月31日で24万7,172人におよび、この30数年減らされることなく推移している。資料: 「国の借金」は財務省の「国の長期債務残高」のデータ。「国家公務員数」は総務省の「国の行政機関の公務員数(自衛官を除く)」。

公務労働者として考えること
私たちの職場は、年々定員削減されるなか、業務は減るところか新たな業務がくわり一人当たりの業務量が増加し、業務の合理化・効率化も実効性はなく、劣悪な環境になっていきます。これは、

政府・与党が財政赤字の原因は国家公務員人件費にあると主張し、私たち国家公務員の定員削減・人件費削減を推し進めてきたこと起因しています。しかし、国家公務員が減っているなかでも財政赤字が年々増え続けている状況を見ると、財政赤字の原因が公務員の人員費ではないことは明らかです。(※図1-2)

先日とあるテレビ局が55周年特別企画として5時間にわたる歌番組を生放送した。もともと見るつもりはなかったが好きなアイドルが出演すると知って録音をした。思わず歌いたくなる最強ヒットソング100連発というテーマに感動した。目当ての曲はあつという間に終わって、その瞬間にむけて彼女たちは懸命に努力してきた。たとえ一瞬であつても日々怠らなく活動を重ねてきた。見る者の心に響く渾身のパフォーマンスに思わず涙し心の底から拍手を送った。私にはこの番組のテーマの一つくわえて「踊りたくなる曲」もあった。四月末の卒業コンサートで歌う彼女の姿にあわせて思わず踊ってしまったが彼女と歩んできた道のりは並大抵ではなかったはずだ。彼女はきつぱりとモノをいえるアイドルだったように思う。私たちがたとえ地図がなくてもどこかへは辿り着ける。その先に何があるのか。決して運なんかじゃない。今年は某アイドルグループの総選挙が見送られた。CDを買わずとも誰でも無料で投票でき自らの要求実現にもつながらる貴重な機会を逃す手はない。希望? 絶望? 私たち次第だ(G)

先日とあるテレビ局が55周年特別企画として5時間にわたる歌番組を生放送した。もともと見るつもりはなかったが好きなアイドルが出演すると知って録音をした。思わず歌いたくなる最強ヒットソング100連発というテーマに感動した。目当ての曲はあつという間に終わって、その瞬間にむけて彼女たちは懸命に努力してきた。たとえ一瞬であつても日々怠らなく活動を重ねてきた。見る者の心に響く渾身のパフォーマンスに思わず涙し心の底から拍手を送った。私にはこの番組のテーマの一つくわえて「踊りたくなる曲」もあった。四月末の卒業コンサートで歌う彼女の姿にあわせて思わず踊ってしまったが彼女と歩んできた道のりは並大抵ではなかったはずだ。彼女はきつぱりとモノをいえるアイドルだったように思う。私たちがたとえ地図がなくてもどこかへは辿り着ける。その先に何があるのか。決して運なんかじゃない。今年は某アイドルグループの総選挙が見送られた。CDを買わずとも誰でも無料で投票でき自らの要求実現にもつながらる貴重な機会を逃す手はない。希望? 絶望? 私たち次第だ(G)